



早稲田大学人間総合研究センター主催 公開講演会

講演会のお知らせ

参加無料
事前申込不要

Current issues in metaphor processing research 認知心理学におけるメタファー研究

2024年5月24日（金） 17:00～19:15

早稲田大学早稲田キャンパス7号館201教室

アクセス 校内案内図



プログラム:

17:00-17:05 趣旨説明 川崎弥生（早稲田大学）

17:05-18:05 講演1 Dr. Hamad Al-Azary
(Lawrence Technological University in USA)

“The Semantics of Metaphorical Meaning:

The Interactive Roles of Bodily and Linguistic Experience”

18:05-19:05 講演2 Dr. J. Nick Reid

(University of Northern British Columbia in Canada)

“Modelling the intersection of language and memory”

※必要に応じて適宜質疑応答，和訳スライド共有予定

講演者略歴



Dr. Hamad Al-Azary

Assistant Professor of Psychology at Lawrence Technological University

Al-Azary博士は、メタファーの処理、概念表象、そして抽象化について研究しており、特に私たちがどのようにメタファーを理解したり作り出すかについて検討している。そしてその成果を心理学や言語学の雑誌に論文を掲載し、国際学会で研究発表をしている。

Dr. J. Nick Reid

Assistant Professor of Psychology at University of Northern British Columbia

Reid博士は、言語、概念、記憶を理解するための計算手法に重点を置いた認知心理学の分野で研究を行っている。Western大学でメタファーやイディオムなどの複雑な表現を含む言語の記憶の中での表現の研究を行った後、Manitoba大学にて博士研究員として、意味記憶とエピソード記憶を統合した記憶の計算モデルを開発した。現在は、単語の知覚的特徴（単語の音と綴り）が記憶における意味的特徴とどのように相互作用し、正再認と虚再認の両方を促進するかを研究している。

